

2023年3月28日

ルール変更による確認事項

(一財) 北海道バスケットボール協会
競技会委員会

(公財) 日本バスケットボール協会 (以下 JBA) より発行されました『2023 バスケットボール競技規則』により下記の変更がありましたので周知し、2023 年度以降開催されます各種大会にて実施頂けますようお願いいたします。

1. 攻撃する方向について

【変更時期】

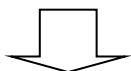
2023 年度から

【変更点】 JBA 2023 バスケットボール競技規則より

条文 9-4

全てのゲームにおいて、プログラム上で最初に記載されているチームはスコアラーステーブル (テーブルオフィシャル) からコートに向かって :

- ・スコアラーステーブルの左側を自チームのチームベンチとし、
- ・ゲーム前のウォームアップを自チームのチームベンチの前のハーフコートで行う。



- ・試合前のウォームアップは自チームのベンチ前のコートで行う。
 - ・後半開始前のハーフタイムのウォームアップは自チームのベンチの反対側のコートで行う。
 - ・前半 (1Q、2Q) は自チームのベンチ側のゴールへ攻め、後半 (3Q、4Q) は自チームのベンチの反対側のコートへ攻める。※オーvertime (延長) の場合は後半の継続
- ★ルール変更はこの他にも数点ありますが、詳細はルールブック、JBA のホームページなどでご確認願います。

2. 得点の表示方法について

また、以前より JBA による『TO マニュアル』には下記のように表記されておりました。すでに実施されているカテゴリーもありますが、2023 年度より全てのカテゴリーの大会などで統一して実施して頂けますようお願いいたします。

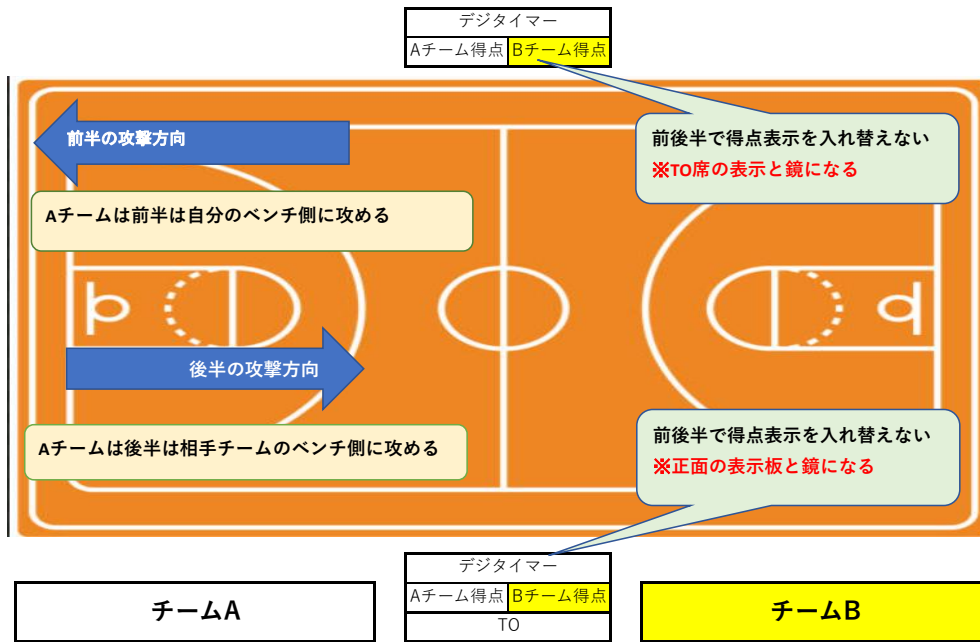
その際、チーム名表を作成するなど、得点がどちらのチームの得点なのかをわかりやすくするよう心がけてください。

【確認内容】 JBA 『TO マニュアル』より

・チーム名と得点が表示される電光式スコアボード (手動の得点表示板を含む) は、前後半を通じて、チーム A を左に、チーム B を右に表示することを原則とする。対面に 2 台設置する場合も、鏡合わせの表示にはしない。

★TO 席に設置したデジタイマーなどで得点を表示する場合は、前後半を通じてそのチームのベンチ側に得点に加算するようにしてください。その際もチーム名表などを作成してわかりやすいようにしてください。

【TOのテーブル上、正面に得点を表示する場合】



※TO席に設置したデジタルタイマーを使用する場合、前後半を通じて、Aチームの得点は、Aチーム側に得点を加算する。(前後半で得点を入れ替えない)

【コートの特角や壁に設置された表示板での場合】

